

バイオトランスポートバッグ（アイソレーター）資料

1. 使用目的

現在、簡易型の感染防止搬送用資器材は、すべての救急隊に配備しています。
本器はコロナウイルスをはじめ、新知のウイルス感染症に対応するため、感染リスクを低減する陽陰圧方式の密閉型カプセルとなっており、救急搬送時における隊員や関係者の感染防止を目的に本年8月に導入した搬送用資器材です。



インテークポート（ホース、チューブ、ケーブル等を通すための穴）

2. 機能・特徴

- ・密閉素材の使用によって、内部環境の密封性の保持。
- ・バッグ上部に溶着された4つの大きい窓は、傷病者の観察が可能。
- ・3双のグローブから、搬送時においても処置を行うことが可能。
- ・バッグの窓の間に5本のフレームが溶着され、バッグの変形を防止。
- ・密閉ファスナーは、バッグ内への液体侵入を防止。
- ・ファスナー上部には、5つのインテークポートがあり、呼吸器ホース・点滴チューブ・ドレナージューブ・モニターケーブル等の用途に使用。
- ・バッグの両端は、2層構造で換気装置やフィルターの取り付けが可能。
- ・バッグの底部は、補強されており過度の折れを防止。
- ・県下の消防本部では、同資器材（バイオトランスポートバック）を初めて導入。

写真1 バッグのドームを展開し傷病者を固定



写真2 ストレッチャーに固定した状態



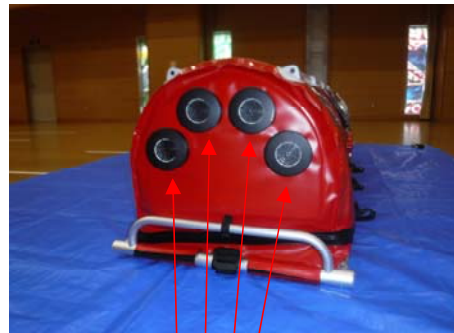
3. 空気が通るフィルター

頭側



換気装置フィルター（1箇所）

足側



フィルター（4箇所）

4. テクニカルデータ

寸法：使用時 203 × 64 × 56cm（長さ × 幅 × 高さ）

収納時 96 × 30 × 62cm（長さ × 幅 × 高さ）

総重量：20kg

耐荷重：120kg

バッテリー：リチウムイオン

バッテリー使用期限：約500回充電可能

連続使用時間：最大5時間

保管温度：常温

使用推奨気温：0℃～60℃

推奨湿度範囲：20%～95%

事業費：¥1,375,000